



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

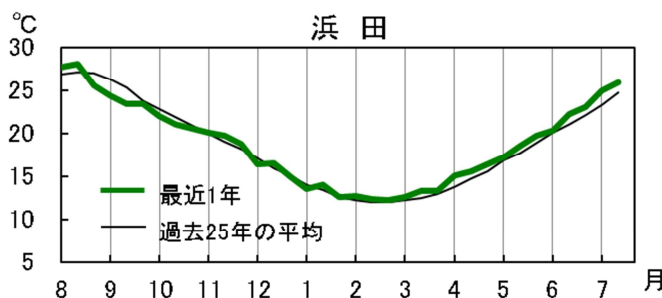
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《6～7月の海況》

6月	月平均	平年差	評価
浜田	21.9℃	+0.8℃	かなり高め
恵曇	21.5℃	+0.7℃	かなり高め

沿岸定地水温は、浜田地区では6月は、上旬は「平年並み」、中旬は「かなり高め」、下旬は「やや高め」となり、7月に入り上旬時点で「かなり高め」で経過しています。恵曇地区では6月は、上旬は「平年並み」、中・下旬は「かなり高め」となり、7月に入り上旬時点でも「かなり高め」で経過しています。



《6月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は17.2トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジは490トンで漁獲割合の約8割を占め、平年の1.4倍となりました。また、サバ類は120トンで平年の約10倍となりました。隠岐地区ではマイワシ、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は43.1トンで平年並みとなりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マイワシは2,225トン、マアジは1,124トンでそれぞれ平年並みとなりました。また、サバ類は518トンで平年の約6倍となりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ(全体の48%)とスルメイカ(全体の52%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は154kgで平年を上回りました。一方、西郷地区(属人5トン以上)ではほぼスルメイカ(全体の100%)が漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は100kgで平年を上回りました。

【ばいご漁業】

6月から始まった石見地区のばいご漁業における総漁獲量は25トン、1隻1航海当りの漁獲量は873kgで平年を上回りました。また主漁獲対象であるエッチュウバイの漁獲量は20.6トン、1隻1航海当りの漁獲量は710kgで平年並みでした。銘柄は、「大」を主体に漁獲されています。

【しいら漬け漁業】

6月から始まった石見地区のしいら漬け漁業はシイラ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は929kgと平年の約7割となりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、シイラは31トンで平年の約7割、ヒラマサは2トンで約2割の漁獲量となりました。

【定置網漁業】

出雲地区ではマアジ、ホソトビウオ・ツクシトビウオ、ケンサキイカ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は30.2トンで平年並みの水揚げとなりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジは平年の7割、ホソトビウオは平年並みでしたが、ツクシトビウオは平年の1.7倍、ケンサキイカは平年の2.3倍の水揚げでした。石見地区ではマアジ、ケンサキイカ、ヒラマサ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は22.0トンで平年並みの水揚げとなりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジ、ケンサキイカは平年並みでしたが、ヒラマサは平年の1.5倍の水揚げでした。隠岐地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統当りの漁獲量は41.6トンで平年並みの水揚げとなりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジは平年並み、サバ類は平年の1.9倍の漁獲量となりました。

【釣・縄】

出雲地区ではケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は25kgで平年を上回りました。石見地区ではケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は20kgで平年を上回りました。隠岐地区ではカサゴ・メバル類、キダイ、ケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は16kgで平年を下回りました。

【平成 28 年 6 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	653 トン	149%	163%	17.2 トン	113%	143%	◎
	隠岐	マイワシ、マアジ	4,012 トン	46%	96%	43.1 トン	64%	111%	○
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ、ケンサキイカ	11 トン	51%	80%	154kg	80%	135%	◎
	西郷	スルメイカ、ケンサキイカ	16 トン	56%	152%	100kg	84%	124%	○
ばいかご	石見	エッチュウバイ	25 トン	72%	72%	873kg	109%	110%	◎
しいら漬け	石見	シイラ	35 トン	68%	60%	929kg	52%	69%	▲
定置網 (大型)	出雲	マアジ、ホソビウオ・ツクシトビウオ、ケンサキイカ	392 トン	85%	99%	30.2 トン	85%	104%	○
	石見	マアジ、ケンサキイカ、ヒラマサ	88 トン	83%	98%	22.0 トン	83%	98%	○
	隠岐	マアジ、サバ類	125 トン	69%	87%	41.6 トン	69%	87%	○
釣り・縄	出雲	ケンサキイカ	65 トン	94%	137%	25kg	115%	134%	◎
	石見	ケンサキイカ	67 トン	114%	131%	20kg	112%	125%	◎
	隠岐	カサゴ・メバル類、キダイ、ケンサキイカ	22 トン	75%	71%	16kg	85%	89%	▲

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

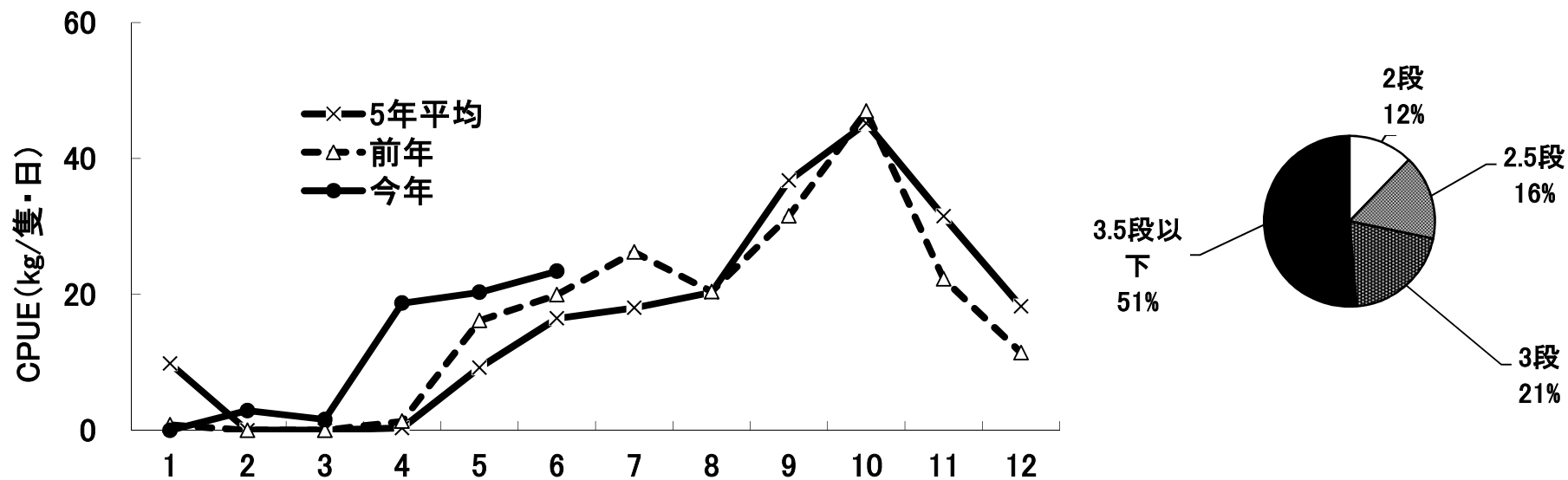
大型定置網漁業は 1 統当り漁獲量です。

【ケンサキイカ情報】

今月号は島根県のみケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）情報を掲載いたします。

I：6月のイカ釣り漁況

主要7港（恵曇、平田、大田市、和江、五十猛、仁摩、浜田）のデータを利用しています。折れ線グラフはCPUE、円グラフは銘柄割合を示しています。



主要7港のケンサキイカの総漁獲量は53,383kgでした（前年比116%、平年比187%）。

II：7月上旬の底層水温

今月は海洋観測データがありません。